

ちば高校生県議会検討ワーキンググループ（第４回）次第

令和８年６月１１日（木）
議会運営委員会室 本会議散会后

１ 開 会

２ 開催に向けた協議について

（１）募集結果報告

（２）詳細な当日の流れ

（３）検討・整理シートの確認

３ その他

４ 閉 会

ちば高校生県議会 申込状況**(1) 人数 29名**

公立 13名（1年生：2名、2年生：4名、3年生：7名）

私立 16名（1年生：1名、2年生：7名、3年生：8名）

(2) 高校名**【公立】**

千葉商業高校 1名、千葉北 1名、幕張総合 1名、国府台 1名、市川東 1名、
鎌ヶ谷 2名、柏中央 1名、四街道 1名、長生 1名、君津商業 1名、
市立千葉 1名、市立銚子 1名

【私立】

成田 2名、昭和学院 1名、千葉敬愛 1名、千葉日本大学第一 1名、暁星国際 2名
渋谷教育学園幕張 1名、秀明八千代 7名、わせがく 1名

(3) テーマ第1希望①魅力ある千葉県づくり：8名②若者の政治参加：17名③気候変動への対応：4名**(4) 議長役希望人数**10名（1年生：0名、2年生：5名、3年生：5名）**(5) 令和7年度にも参加した人数**4名

ちば高校生県議会 流れ

時間	進行	役 割	
		担 当	
9:00 9:30	事務局	受 付	
		事務局	●議会棟玄関ロビーにて受付 ●各委員会室へ案内
事務局から1日の流れ等を説明			
事務局		●本日の流れを説明 ●出席議員を紹介	
9:30 10:00		議員の皆様は 9:30までに入室ください。	
10:00 10:10	WG	議場等の見学	
		議員	●委員会ごとに説明・見学 ●4F委員会室→(5F正副議長室)→(6F議員控室)→7F議場
		事務局	●投票の動きを説明
議長あいさつ			
議長		●挨拶	
本会議の体験(模擬議長選挙)			
座長		●挨拶(自席から演壇へ移動し挨拶、挨拶後議長席に着席) ●開会を宣言し議事進行 ●模擬議長選挙の進行	
立候補生徒(○名)		●呼名されたら「はい」と返事をして演壇に向かい、一礼して自己紹介し、自席へ戻る	
事務局		●全員を呼名(生徒)	
生徒		●呼名されたら「はい」と返事をして演壇に向かい、一礼して投票し、自席へ戻る	
事務局		●開票(立会人として生徒○名が立会)	
座長		●投票結果を報告し、当選した議長を紹介 ●自席へ戻る	
議長		●呼名されたら「はい」と返事をして演壇に向かい、一礼して一言「よろしくお願いします」等を発言し、議長席へ着席 ●進行し、暫時休憩を宣言	
		●各委員会室へ移動	

議員の皆様は
9:30までに入室ください。

時間	進行		
		担 当	役 割
10:40 13:30		委員会の体験(テーマについて議論)	
		議員	●進行説明 ●生徒の中から委員長を決定
		生徒	●自己紹介 ●開会后、テーマについて議論
		議員	●議論しつつ、生徒をサポート
		昼 食(12:00～13:00)	
		議員・生徒	●昼食 ※意見交換
		委員会の体験(委員長報告の作成)	
		生徒	●委員長報告を作成
		議員	●議論しつつ、生徒をサポート
		事務局	●委員長報告を清書し、委員会内で確認後、印刷して議場で配付 ●委員長役の生徒に報告の流れを説明
		議員・生徒	●委員会を閉会し議場へ移動
13:30 13:45	W G	本会議の体験(委員長報告)	
		議長	●進行
		委員長	●呼名されたら「はい」と返事をして演壇に向い、一礼して報告をする
		議長	●質疑等の検討のため暫時休憩を宣言
13:45 14:00		本会議の体験(委員長報告に対する質疑の検討)	
		議員・生徒	●他委員会の報告を受け、質疑内容を検討する
14:00 14:10		休 憩	
		事務局	●質疑内容を各委員会の委員へ伝える
14:10 14:25		本会議の体験(質疑に対する答弁の検討)	
		議員・生徒	●質疑に対する答弁を検討する
14:25 14:55		本会議の体験(質疑・答弁)	
		議長	●進行
		質問者(生徒)	●呼名されたら「はい」と返事をして演壇に向い、一礼して質問をする
		答弁者(生徒)	●呼名されたら「はい」と返事をして演壇に向い、一礼して答弁をする

時間	進行		
		担 当	役 割
14:55 15:00	WG	本会議の体験(採決)	
		議長	●進行
		生徒 (議長以外)	●起立により採決
		議長	●閉会を宣言
15:00 15:10		政 策 提 言・記 念 撮 影	
		座長・生徒	●議長役生徒から座長へ、政策提言書を渡す
		議員・生徒	●記念撮影
			※傍聴者等も議場で撮影可
15:10 15:30		意見交換会	
		議員・生徒	●本日の感想等の意見交換 ●記念品贈呈
		行事の終了	
		関係者	●解散

委員会 担当議員

委員会名	企画委員会
テーマ	魅力ある千葉県づくりについて (観光客の増加や観光地としての魅力向上に向けた方策)
担当議員	伊豆倉 雄太 議員
	秋山 陽 議員
	保坂 康平 議員

委員会名	総務委員会
テーマ	若者の政治参加について (地方議会への理解と関心を高めるための方策)
担当議員	川名 康介 議員
	野田 宏規 議員
	浅野 ふみ子 議員

委員会名	環境委員会
テーマ	気候変動への対応について (地球温暖化へ適応するための方策)
担当議員	田中 幸太郎 議員
	伊藤 ちかこ 議員
	仲村 秀明 議員

令和8年度 ちば高校生県議会（委員会体験）
テーマ別「政策提言」 検討・整理シート

テーマ	魅力ある千葉県づくりについて（観光客の増加や観光地としての魅力向上に向けた方策）
-----	--

テーマに関する主な現状と課題を整理しましたので参考にしてください。
※委員会体験では、テーマに対する意見交換・協議を行い、グループとしての「政策提言（案）」（委員長報告）をまとめていただきます。
グループで議論を開始する際に、テーマに関する各自の意見を発表する時間（1分程度）を設けますので、事前に意見を整理しておいてください。

【現状と課題】	あなたの意見 （整理・メモ欄）
<観光客の増加や観光地としての魅力向上に向けた方策> （現状） 本県の令和6年の延べ宿泊者数は約2,829万人と、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年の水準に対し、97%程度まで回復している。 また、令和5年の観光消費額については、約1兆8,053億円と令和元年の水準を上回っている。 【県における主な取組】 ○持続可能な観光地域づくりの例 ・「海」「温泉」「夕陽」等を活用した魅力的な観光地づくり ・ナイト・モーニングタイムエコノミーの推進に資する観光コンテンツの造成 ・観光資源を有効活用した付加価値の高い観光コンテンツの造成 ・本県の農林水産物や発酵食品等を活用したガストロノミーツーリズムの推進 ・二次交通の充実や観光地におけるシェアカー等の活用促進 ・駐車場、トイレ、観光案内板、EV充電器などの受入環境の整備 ○国内観光プロモーションの例 ・SNSを効果的に活用したPRの実施 ・旅行会社・メディア等への積極的なプロモーションの展開 ・交通事業者と連携したプロモーションの展開 ・季節やテーマに応じた観光キャンペーンの実施 ・海のアクティビティ等を活用した誘客やマリンスポーツ等のスポーツツーリズムの推進 （課題） ○外国人観光客も含め、団体旅行から個人旅行へ、「モノ消費」から「コト消費」へと旅行形態のシフトが進んでいるため、個人のライフスタイルや興味・し好の多様化に応じた対応が必要である。 ○国内外からの観光客を県内周遊や宿泊を伴う滞在につなげていくために、観光地の魅力向上や観光地までのアクセス向上が必要である。	

令和8年度 ちば高校生県議会（委員会体験）
テーマ別「政策提言」 検討・整理シート

テーマ	若者の政治参加について（地方議会への理解と関心を高めるための方策）
-----	-----------------------------------

テーマに関する主な現状と課題を整理しましたので参考にしてください。

※委員会体験では、テーマに対する意見交換・協議を行い、グループとしての「政策提言（案）」（委員長報告）をまとめていただきます。

グループで議論を開始する際に、テーマに関する各自の意見を発表する時間（１分程度）を設けますので、事前に意見を整理しておいてください。

【現状と課題】 R7 年度						あなたの意見 (整理・メモ欄)		
<地方議会への理解と関心を高めるための方策> (現状) ○県内各選挙の年代別投票率（右表参照） ・国政選挙（衆議・参議）に比べ、地方選挙（県議・知事）の投票率は低い傾向にある。 ・若者（特に20代）の投票率は、他の世代と比べ低い傾向にある。 ○2023年に全国の17歳～19歳男女1000人を対象とした調査が行われた。 全体で多かった回答では、地方議会への理解不足や関心の低さがみられる。 「地方選挙の意味などをよく知らなかった」 「地方議会の役割について知らなかった」 「地方議会に特に期待することはない」 →「特に期待することはない」とした、具体的な理由としては「議会で何をしているのかよくわからない」との回答が多くを占めていた。 (出典)千葉県選挙管理委員会ホームページ「各選挙における年代別投票率」 (出典)公益社団法人日本財団「18歳意識調査「第55回-地方議会-」報告書」 (課題) ○若者（特に20代）の投票率が低く、地方議会への関心も低いことから、政治や選挙を身近に感じてもらい、政治に参加する意識を高めていくことが必要である。 ○地方議会の役割について「知らない」と感じている若者が多いため、地方議会の仕組みや役割について、わかりやすく伝えていくことが必要である。 ○「地方議会で何をしているのかよくわからない」とする意見が多いことから、地方議会の活動内容や成果について、県民に様々な媒体を活用して伝える工夫が必要である		年齢	R5県議	R8衆議	R7知事	R7参議		
		18～19	29.56	33.33	28.22	51.37		
		20～29	22.90	31.46	20.14	51.78		
		30～39	28.89	36.50	26.78	53.86		
		40～49	33.52	41.68	30.06	56.31		
		50～59	40.09	49.09	34.49	60.21		
		60～69	48.37	59.48	42.63	65.55		
		70～79	52.21	57.96	45.22	63.35		
		80～	36.46	40.38	31.31	45.63		
		全体	37.54	46.78	34.10	57.24		

令和8年度 ちば高校生県議会（委員会体験）
テーマ別「政策提言」 検討・整理シート

テーマ	気候変動への対応について（地球温暖化へ適応するための方策）
-----	-------------------------------

テーマに関する主な現状と課題を整理しましたので参考にしてください。
※委員会体験では、テーマに対する意見交換・協議を行い、グループとしての「政策提言（案）」（委員長報告）をまとめていただきます。
グループで議論を開始する際に、テーマに関する各自の意見を発表する時間（1分程度）を設けますので、事前に意見を整理しておいてください。

【現状と課題】	あなたの意見 （整理・メモ欄）
<地球温暖化へ適応するための方策> （現状） 地球温暖化に伴い、世界や日本の年平均気温が上昇しており、県内各地の年平均気温も同様に上昇傾向を示している。 銚子地方気象台では100年あたり1.2℃の割合で上昇している。また、1日の最高気温が30℃以上となる「真夏日」の日数は10年当たり1.5日の割合で増加している。 地球温暖化に伴う気候変動は、熱中症リスクや大雨頻度の増加、農作物の品質低下、災害の激化、感染症の増加など、私たちの生活に大きな影響を与えている。 【県における主な取組】 ・農業、水産業における高温障害軽減のための技術の開発、普及 ・減災、防災対策（ハード対策及びソフト対策）の推進 ・暑さに弱い高齢者や子ども、暑さに慣れていない外国人への熱中症予防の普及啓発 ・変化する観光地の状況や旅行者ニーズの把握 ・建築物や敷地の緑化及び歩道の透水性舗装の整備 ・個人のライフスタイル見直しの呼掛け （課題） ○避けられない気候変動の影響に対し、被害を回避・軽減するための取組が必要である。 ○既に現れている気候変動の影響や、中長期的に避けられない影響に対する適応策が必要である。	